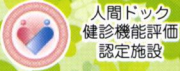




# 健康管理センター便り



発行：庄内地区健康管理センター  
TEL：0235-22-6445

住所：山形県鶴岡市馬場町1-45  
FAX：0235-25-2216

E-mail：kenshin@tsuruoka-med.jp

## 大腸がん検診 (便潜血反応検査)

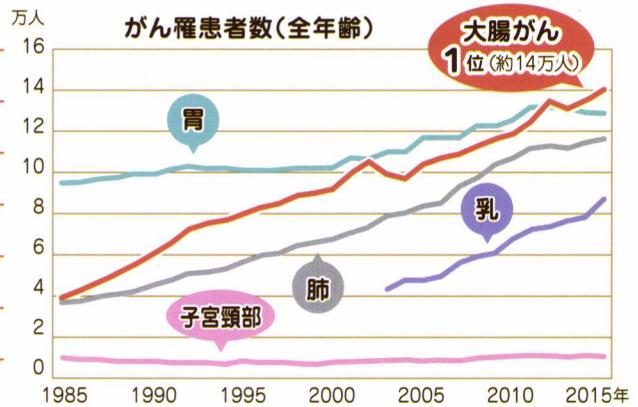
### 陽性(+)になったら、必ず精密検査を受けましょう。

### 大腸がん検診ってどんな検査？

大腸にがんやポリープがあると、便が移動するときに出血することがあります。便の中の血液の反応をみて、病気がないかを調べています。



日本では2人に1人 がんにかかり、3人に1人 がん で亡くなっています。特に大腸がんは、近年かかる人が増えています。大腸がんは早期に治療した場合の5年生存率は95%以上です。そのため、早期に見つけて治療することがとても大切です。



出典：国立がん研究センターがん対策情報センター 「地域がん登録全国集計によるがん罹患データ(1985年～2015年)」

大腸がん死亡率	男性 第3位	女性 第1位
---------	-----------	-----------

### 出血の反応が多いほど「がん」の可能性が高い

健康管理センターの大腸がん検診では、特に2日分とも陽性の方、または強陽性(3+以上)の方に、高確率で大腸がんが発見されています。また、1日分のみ陽性に比べて、進行がんの割合も高くなっています。

	1日分のみ陽性	2日分とも陽性	強陽性(3+)
精密検査を受けた方の中で「がん」と診断された割合	約43人に1人	約11人に1人	約16人に1人
早期・進行がんの割合	早期がん・・・87.2% 進行がん・・・9.0%	早期がん・・・59.2% 進行がん・・・38.2%	早期がん・・・57.1% 進行がん・・・39.5%

健康管理センター 大腸がん検診(H28～R2集計)



大腸がんは早期のうちほとんど自覚症状がありません。特に3+以上の方に「痔のせいだろう」と精密検査を受けない方が多いようです。出血を「痔のせい」「たまたまだろう」と判断するのはとてもキケンです。精密検査の指示が出た場合は、必ず医師に相談しましょう。